

テーマ「児童・生徒が主人公になる図工・美術」

～社会、世界と深くかわり感性を育む造形活動題材集～

東京都 小学校 高学年

○題材名「 成長の形 」

○ねらい

自然の様子を観察し描くことを通して、自分なりの「成長のかたち」を見出す。

○準備 （道具・材料・環境など）

画用紙 絵の具 コンテ クレヨン 木炭等

○題材の内容

季節の変化を生かして校庭の植物を描く題材である。ただ漠然とみるのではなく、「成長」という概念で世界を切り取ることで、自分なりのみかたや意味を見出す。また、それぞれの「成長のかたち」を鑑賞し合うことで、多様なみかた（切り取り方）や思いの違いを感じ合い、そのおもしろさを共有しあう。

○この題材を通して培われる力（3観点から）

1. 個別の知識や技能

感じとったことや思いついたことに合わせて、描画材を選んだり材料の特徴を生かしたりして表す。

2. 思考力・判断力・表現力等

自然の様子を観察し自分なりの「成長のかたち」のイメージをもつことができる。

3. 学びに向かう力、人間性など（情意、態度等に関わるもの）

自然の様子に関心を持ち、自分なりの感覚で「成長」を感じ取ろうとする。

